



K S 下地挙動緩衝材

「K S 下地挙動緩衝材」は、改修工事の J I S A 6 0 2 1 建築用塗膜防水材仕上げにおいて使用する、アクリルゴムを主成分とする下地挙動緩衝材です。

特 長

01 ひび割れ追従性

ひび割れ追従性の高い下地挙動緩衝材を使用することで、建築用塗膜防水材の防水性も向上し、雨水の浸入を防ぎます。

02 作業性・美観

通常のクラック処理（Uカットシールなど）で発生する粉塵の飛散やひび割れの処理跡が生じません。

用 途

J I S A 6 0 2 1 建築用塗膜防水材仕上げを行う場合に適用。

適用下地

コンクリート・セメントモルタル 等

※ひび割れ幅が0.5mmを超える場合は、プライマー施工に先立ち下地調整塗材をすり込んでください。

●公共建築改修工事標準仕様（平成 31 年版）

工 程	材 料 ・ 調 合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間(h) (23°C 50%RH)	所要量(kg/m ²)
プライマー	キクスイ 浸透性プライマーE 主 材：15 kg 無希釈	エアレススプレー ウールローラー 等	1	3 以上	0.1以上
下地挙動緩衝材 ^{(注)1}	K S 下地挙動緩衝材 主 材：4 kg 無希釈	へら、はけ 等	1	1 以上	0.5以上
ゆず肌状 の場合	増塗材 キクスイ ラバーウォール 主 材：18 kg 清 水：0.3~1.0L	はけ 等	1	3 以上	0.5~1.0
	アクリルゴム系 塗膜防水材 キクスイ ラバーウォール 主 材：18 kg 清 水：0.3~1.0 L	多孔質ローラー	2	18以上 工程内3以上	2.15以上
凹凸状 (凸部処理) の場合	増塗材 キクスイ ラバーウォール 主 材：18 kg 清 水：0.5~1.1L	はけ 等	1	3 以上	0.5~1.0
	アクリルゴム系 塗膜防水材 キクスイ ラバーウォール 主 材：18 kg 清 水：0.5~1.1 L	リシガン 口径：5~6mm 吹圧：0.5~0.6MPa	2 (注)2	16以上 工程内3以上	1.85以上
	模様材 キクスイ ラバーウォール モヨウ 主 材：18 kg 清 水：0.0~0.5L	タイルガン 口径：6~8mm 吹圧：0.2~0.3MPa	1	18以上 凸部処理 1 以内 (注)3	0.7以上
凸部処理 ^{(注)3}	プラスチックローラーに塗料用シンナーをつけて均一に押える。			—	—
外壁用仕上塗料	ビュートップシリコン弾性 主 材：16 kg 清 水：0.8~1.6 L	エアレススプレー ウールローラー 等	2	工程内2 以上	0.25以上

※ 1. 「K S 下地挙動緩衝材」は改修工事の建築用塗膜防水材仕上げにおいて使用する材料です。詳細は建築用塗膜防水材仕様を確認してください。

※ 2. 仕上げ塗料は「透湿弾性タイル・R E」での仕様も別途ございます。

(注) 1. 下地挙動緩衝材の適用は特記によります。

幅0.2mm以上2.0mm未満のひび割れ部及びひび割れ部の延長上50mm以上に50mm程度の幅で0.5kg/m²を端部に段差のないようにはけにより塗り付けてください。

ひび割れ幅が0.5mmを超える場合は、プライマー施工に先立ち下地調整塗材をすり込んでください。

(注) 2. 塗回数は、製造所の指定に準じる事が規定です。

(注) 3. 凸部処理は、凸部処理状模様の場合のみに行ってください。





K S 下地挙動緩衝材

荷 姿

NET 4 kg / 缶入

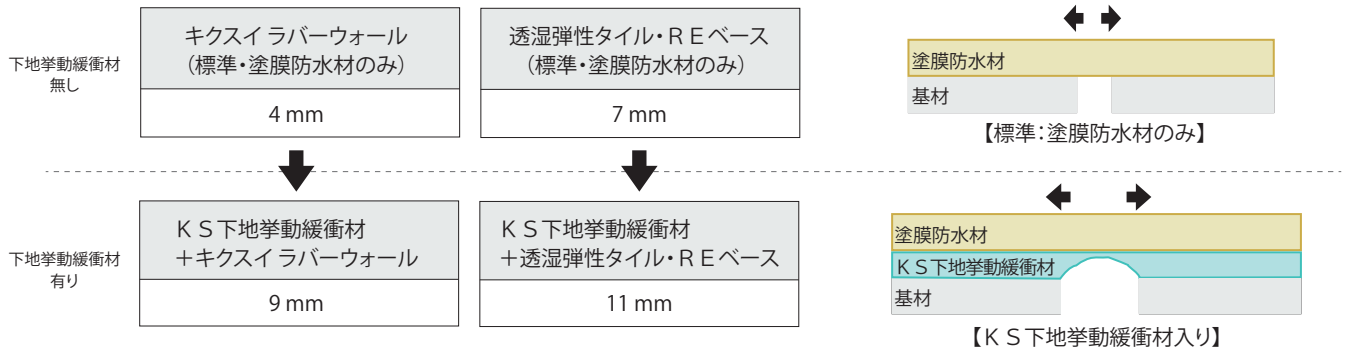


色 調

白色

試験結果 (K S 下地挙動緩衝材)

ゼロスパンテンション 測定条件: 5mm/min



下地挙動緩衝材を使用した方が、ひび割れに追従しやすくなり、防水性が高まります。

*上記数値は代表値であり、製品の数値等を保証するものではありません。

※イラストはイメージです。



注意点

掲載製品を取り扱う際は、各製品のSDS及び標準施工仕様書、注意事項を守って施工してください。

取扱店



菊水化学工業株式会社

本社 名古屋市中区錦2丁目19番25号 日本生命広小路ビル
☎ 052-300-2222(代)

仙台支店 ☎ 022-706-5710

東京支店 ☎ 03-3981-2500

名古屋支店 ☎ 0568-69-5200

関西支店 ☎ 06-7668-5320

福岡支店 ☎ 092-935-4610

●ホームページアドレス <https://www.kikusui-chem.co.jp/>

